

今号では、教育著作権セミナー基礎編の講習会の様子と、経済学部、理学部からスタートした「教育における ICT 活用に関する FD 講習会」の様子をお届けいたします。またバージョンアップに伴う eALPS の新機能や旧バージョンからの変更点もご紹介いたします。

contents

e-Learning center newsletter No.12

■ 教育著作権セミナー【基礎編】を開催しました	1
■ Information 教育著作権セミナー【応用編】開催のお知らせ	1
■ 教育における ICT 活用に関する FD 講習会について	2
■ eALPS バージョンアップ情報	2

教育著作権セミナー【基礎編】

「e-Learning 時代の著作権とのつきあい方」を開催しました！

大学教職員の著作権の知識向上の目的で「e-Learning 時代の著作権とのつきあい方」と題した教育著作権セミナーを 7 月 3 日、高等教育研究センターとの共催で FD 講習会として実施。松本キャンパス SUNS 大会議室をメイン会場に各キャンパスや高等教育コンソーシアム信州加盟大学にも遠隔配信され、合わせて約 50 名の教職員が参加しました。

今回のセミナーは、附属図書館の森一郎副館長を講師に招き【基礎編】として著作権の基礎的な知識や近年の動向、また授業に使用する際の注意点など、著作物の教育利用における考え方についてお話を伺いました。例えば「e-Learning を利用した試験に、公表された著作物を試験問題として使用し公衆送信ができる、という規定があるが、ID などで認証せずだれも見られる場合は規定の範囲外となる」など、授業での著作物引用についての注意点も詳しく解説がありました。

質疑応答の時間では「授業中の映画・DVD の利用について」など日頃から疑問に感じている

様々な質問が出され「授業での上映は問題ないが動画を複製し配布するのは認められないので注意してください」などの説明がありました。

また、遠隔からご参加いただいた松本歯科大学など他の大学の先生方からも質問が出されました。

セミナーの様子は、近日中に「eALPS 教職員サイト」の動画コンテンツにアップロードされる予定ですのでご覧ください。



教育著作権セミナーでは【応用編】を右のとおりに開催します。応用編では、昨年度好評だった放送大学の尾崎史郎先生をお招きし、e-Learning での利用に特化したセミナーを予定しています。質疑応答の時間を長めに設ける予定ですので、昨年度、尾崎先生の著作権セミナーに参加できなかった方、もっと具体的に聞いてみたい質問、疑問がある方にお勧めのセミナーです。お申し込みは e-Learning センター Web サイトの申込み専用フォームよりお願いします。

信州大学 e-Learning



検索

各会場の定員になり次第締め切ります。
また、事前に質問の受け付けも行っています。
問い合わせは、e-Learning センター学務部学務課教務グループ奥原 / 宮沢まで。
電話：0263-37-2197（内線 811-2277）

教育著作権セミナー【応用編】 「大学等における ICT 活用と著作権」

日時

平成25年9月25日(水)

受付 13:15 ~ 13:30
講演 13:30 ~ 14:15 (45分)
質疑応答 14:15 ~ 15:00 (45分)



講師：放送大学ICT活用・遠隔教育センター教授

尾崎 史郎 氏

(元文化庁著作権課マルチメディア著作権室長)

会場

メイン会場：信州大学松本キャンパスSUNS大会議室
サブ会場：各地キャンパス、コンソーシアム信州加盟大学への配信

対象

信州大学教職員、コンソーシアム信州加盟大学教職員

e-Learning センターと高等教育研究センター共同主催

「教育における ICT 活用に関する FD 講習会」今年度も開催します！

e-Learning センターと高等教育研究センター共同主催による「教育における ICT 活用に関する FD 講習会」を今年度も引き続き開催中です。昨年アンケートにお応えし、松本キャンパスでは各学部毎に開催することにし、経済学部、理学部から、それぞれのご要望に沿った内容の講習会をスタートしました。

6月26日の経済学部講習会では「eALPS で何ができるのか？」などの概要、ログインの仕方、コンテンツの編集方法について実施しました。

また、7月23日の理学部では、「バージョンアップに伴う eALPS の新機能や変更点」を中心に説明してほしいとのご要望により、既に eALPS をご利用中の先生方向けの内容で講習会を行いました。

両講習の後半、質疑応答や個別相談の時間には、



日頃気になっていたというコンテンツの編集方法や著作権で不安に思っていることなどの質問がありました。「エクセルファイルで保存し

た評価データを eALPS に反映できますか？」の質問には、「操作方法が複雑なため、後日手順書をメールで送らせていただきます」といったやり取りもありました。また理学部では、参加された先生方同志がお互いに eALPS の活用事例を紹介するなど、情報交換の場にもなったようです。例えば、複雑な計算式など、キーボードからの入力が困難なレポートに関しては「手書きのノートを画像化して提出させている」などといった事例の紹介がありました。

なお、当日配布の「eALPS 入門」マニュアルは e-Learning センター Web サイトの [ダウンロード] から入手できます。

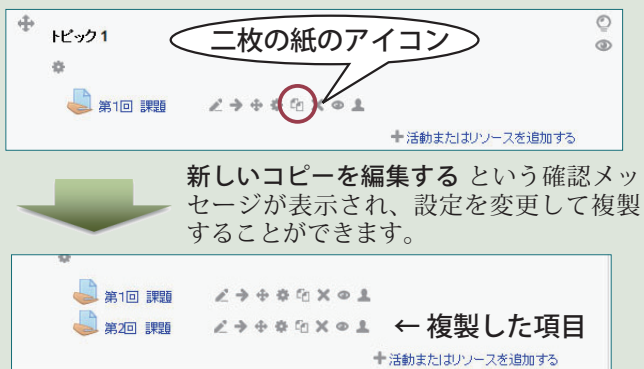


eALPS バージョンアップ情報 ①

eALPS の新バージョンでの運用にご協力いただきありがとうございます。本号から、バージョンアップに伴う新機能の紹介や旧バージョンからの変更点などをこのコーナーでご紹介いたします。

コース内のトピック項目の複製が可能になりました

二枚の紙のアイコンをクリックするだけで、作成した項目のコピーが簡単にできるようになりました。同じ様な項目を複数作成する時、過去に作成した項目に類似した項目を作成する時などにとても便利です。(他コースからの項目の複製は、今まで通り【設定】→【コース管理】→【インポート】で行えます。)



項目を編集するアイコンのデザインが変わりました



課題提出で遮断日時が指定できるようになりました

課題提出の設定で、終了日時の他に遮断日時が指定できるようになりました。終了日時を過ぎても課題提出はできます(警告が表示されます)、遮断日時を過ぎると提出ができなくなります。

